

自慢の「自家製干物」を活かして、閑散期対策に取り組みます！

柿谷商店／出雲商工会

- 業種 飲食店
- 住所 島根県出雲市大社町日御碕1089-29
- 電話番号 (0853) 54-5106
- 営業時間 通常期 10：30～14：30
繁忙期 8：30～17：00
- 定休日 不定休
- ホームページ 「柿谷商店 出雲」で検索
(店舗) <http://www.kakidani.com/>
(通販) <https://himonoya.com/>



私は

『 **小規模事業者持続化補助金** 』

を活用しました！



どこまでも広がる青い空と青い海！高くそびえる白亜の灯台！景勝地としても有名な日御碕に“柿谷商店”はあります。地元大社町で水揚げされた新鮮な魚介類を使った海鮮料理や、“しいしび”の自家製干物は絶品！「しまね故郷料理店」にも認定される名店を受け継ぐ、3代目の高木宏典さんにお話を伺いました！

取り組みのきっかけはなんですか？

平成25年の出雲大社“平成の大遷宮”で上がった認知度を、閑散期対策としての「干物商品の販売強化」にうまく繋げたいと考えていました。そんな時に商工会からの便りで補助金のことを知り、指導員へ相談をしました。以来、7年連続でこの補助金を活用しています。

商工会からどのような支援を受けられましたか？

米田さんのアドバイスを受け、初めに自店の強み・弱みを分析しました。これが正に“ターニングポイント”。道筋を付ける大きなきっかけとなり、現在に至るまで段階的に事業を進めることができています。事業に携わって8年ですが、次の展開を見据えた広範にわたる支援を途切れなく受けています。

取り組みの成果・効果を教えてください！

①販促物の作成、②贈答用・発送用商品のパッケージ作成、③通販システムの構築、④通販部門の認知度向上、⑤トイレの洋式化、⑥欠品による機会損失の解消、⑦通年販売の仕組み構築、⑧商品改良と通年販売システムの強化。全ての取り組みが相まって、干物商品の売上は順調に伸びています。新鮮な干物を安定供給できるようになったことでお客様との信頼関係も深まり、来店客やリピーターの増加にも繋がりました。専門家派遣やセミナー受講などで得た知識も活かし、より良い商品を提供していきたいと思えます。

*** 米田 豊（経営指導員） ***

高木さんは自店の課題を的確に捉え、その課題解決のために真摯に取り組んでおられます。商工会としても、やる、やらないは高木さんの判断ということで、当店の取組みに合いそうな支援メニューにあっては、どんどん活用提案しています。



*** 代表 高木宏典さん ***

私は数年前まで会社勤めをしていた為、店の経営に必要な事やそのスケジュール感など分からない事だらけでした。米田さんには、問題解決方法の提示だけでなく、より良い方向へ向かうための総合的な指導をして頂いています。いつも親身になって対応して頂きとても感謝しています。